



食育講演会

「いのちをつなぐ食育のススメ」

～弁当の日の取り組みを通して～



■日にち：平成29年7月1日（土）

■時間：10時15分～11時45分

■場所：西根小学校 体育館

■講師先生プロフィール

九州大学 准教授 比良松 道一（ひらまつ みちかず）



1965年、福岡県福岡市生まれ、農学博士。

福岡県農業総合試験場を経て九州大学へ。現在は九州大学の持続可能な社会のための決断科学センター准教授。園芸植物資源の生態や進化、保全に関する研究に明け暮れていた頃、研究室の学生が始めた「弁当の日」に参加し、食育に目覚める。当時、保護者会長を務めていた宗像市立河東小学校学童保育において、即、弁当の日を実践。学童保育所の弁当の日としては全国初の取り組み。共働き家庭や片親家庭を中心とした現代の「共同の子育て」を充実する上で、弁当の日が大変有効な方法であることを実証した現在、「人も生き物も“持ちつ持たれつ”」をキーワードに学生、一般市民、子育て支援団体を対象とした食・環境・子育てに関する講義・講演活動・ワークショップを展開中